

エルストリー・コーリング (1930)

ELSTREE CALLING

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 イギリス

色彩 B&W

時間 83分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

発明されたばかりのTV放送を題材に取り、中継スタジオと放送される各家庭の様子を同時進行で描いて行くコメディ・タッチの作品。途中、ラインダンス等のシーンで2色のパート・カラーを用いる等、意欲的な実験が試みられている。後にスリラー映画の巨匠となるA・ヒッチコックの無名時代の仕事として知られる一本（本編は、彼を含む4人の監督による共作）。故障で映らなくなったTVを直すため、終始悪戦苦闘する父親と一家が本編中に出て来るが、資料によるとこの部分が、ヒッチコックの担当パートとの事らしい。

【クレジット】

監督	エイドリアン・ブラネル	Adrian Brunel
	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock
	アンドレ・シャルロ	Andre Charlot
	ポール・マレイ	
脚本	ヴァル・ヴァレンタイン	Val Valentine
撮影	クロード・フリーズ・グリーン	
出演	ウィル・フィフィー	
	シシリー・コートニジー	
	ジャック・ハーバート	
	トミー・ハンドリー	
	アンナ・メイ・ウォング	Anna May Wong